

ごみの分別と削減にご協力をお願いします!!

平成28年度のごみ量は、平成27年度と比較すると136トン減少しています。今後も、ごみの減量にご協力をお願いします。 ☎環境対策課 ☎57-8508

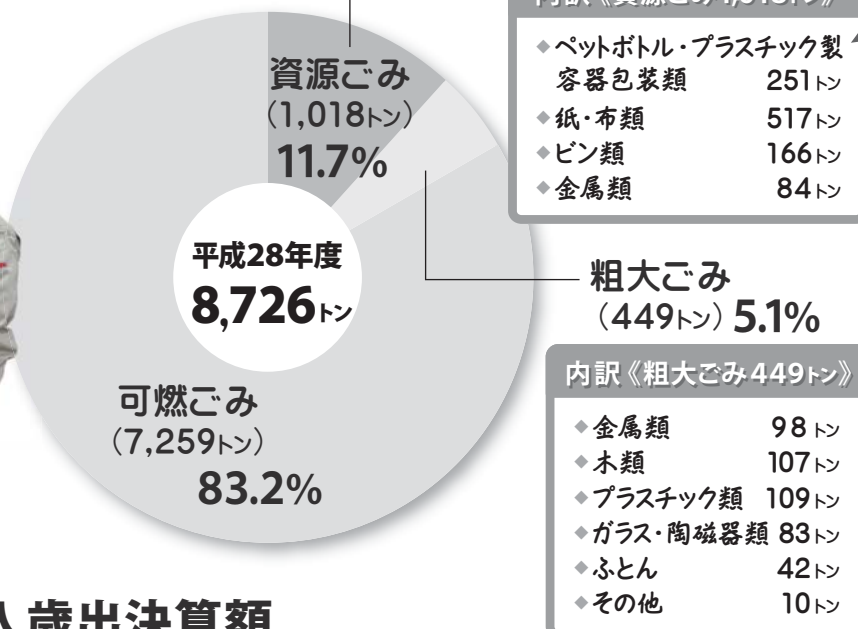
ペットボトルの出し方の法律が変わります!
平成30年4月から、ペットボトルのごみ出しは「ラベルとキャップを外して出すこと」が義務付けられます!
※ラベルは簡単にはがれないものを除く

① 平成28年度のごみ収集処理量

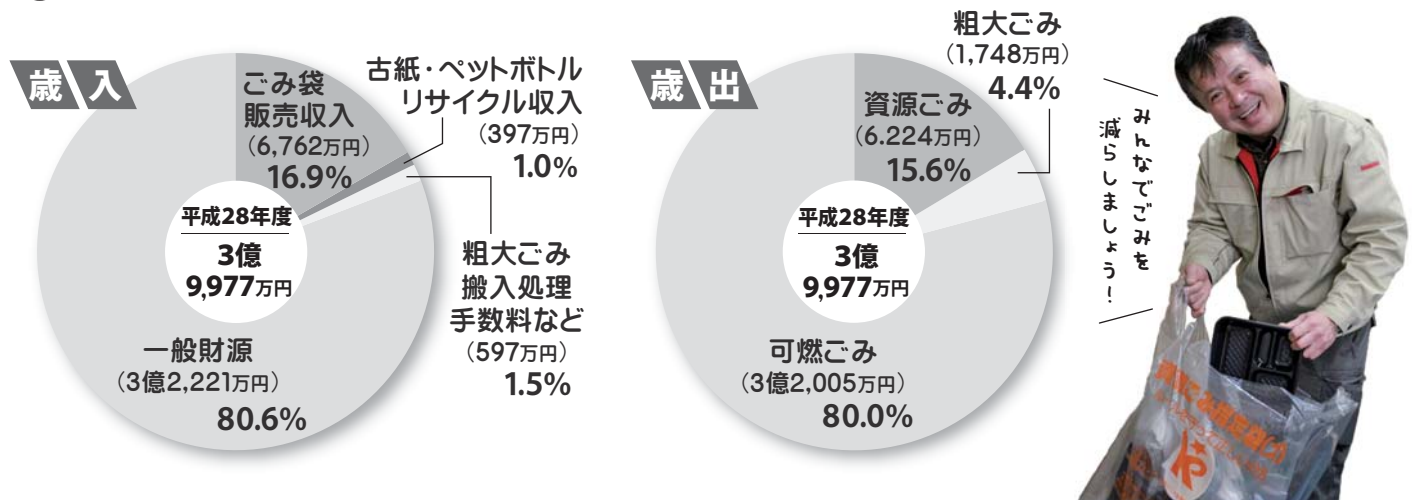
年間の1人あたりのごみの量と処理にかかった費用

- ごみの量 約260kg
- 処理にかかった費用 約11,896円

資源ごみをきちんと分別すると、可燃ごみが減少し、処理費用の減少につながります。



② 平成28年度のごみ歳入歳出決算額



生ごみを家庭菜園などの肥料にリサイクルできます♪

補助金を活用して生ごみを減らそう!

家庭から出る生ごみを電動式生ごみ処理機や生ごみ処理バケツを利用して肥料が作れます。購入には市の補助金があります。ぜひご利用ください。

1 香南市内の販売店で購入した電動式生ごみ処理機

購入した費用の2分の1以内を補助します(補助限度額3万円)。

2 生ごみ処理バケツ

環境対策課または支所で販売中。価格は2個で2,200円。(1個当たりの容量は19リットル)



2個セット販売です



滞納(未収金)

滞納額の総額は、約6億2,053万円

差し押さえも

28年度末の滞納額は、前年度より5,107万円減少しています。

市では預金など265件の差し押さえを行いました。また、高額滞納者などは南国・香南・香美租税債権管理機構に移管し、負担の公平性確保に向けた適正な執行に努めています。

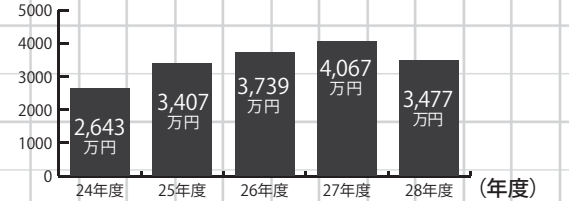


滞納しないように納めましょう!

市税4税	金額
市民税	5,546万円
固定資産税	7,248万円
軽自動車税	1,058万円
国民健康保険税	1億4,785万円
介護保険料	1,771万円
後期高齢者医療保険料	448万円
給食費	1,500万円
水道使用料(簡易水道)	1,395万円
下水道使用料	240万円
保育料	1,035万円
幼稚園授業料	74万円
住宅使用料	4,441万円
住宅新築資金等貸付金	1億6,286万円
その他	6,226万円
合計額	6億2,053万円

※上記以外で、未収金として水道事業会計3,235万円があります

延滞金収入の推移



※延滞金…市税(4税)・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納期限が過ぎた場合にかかるペナルティ



健全化判断比率 資金不足比率

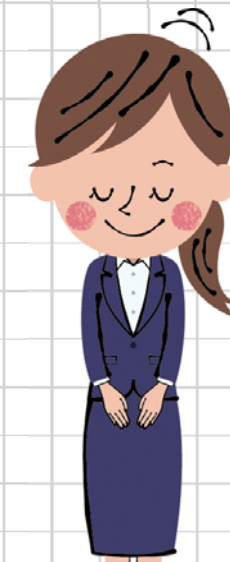
早期健全化基準はすべて満たす

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、28年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率の内容について公表します。

地方公共団体の財政の健全性に関する指標

健全化判断比率	香南市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	-	13.15%	20.00%
連結実質赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	-	18.15%	30.00%
実質公債費比率 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率	10.0% (▲1.1%)	25.0%	35.0%
将来負担比率 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率	-	350.0%	

()は前年度比



これからは、無駄なく、健康に活用していきます。

地方公営企業の経営の健全性に関する指標

資金不足比率	香南市	経営健全化基準	財政再生基準
資金不足比率 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率	-	20.0%	

※「-」は赤字が生じていない(該当なし)ことを表示
※実質公債費比率が18%を超えると、借入金に県知事の許可が必要になります
※実質公債費比率が25%を超えると、単独事業の借入金に制限され、市独自の事業は、ほとんどできなくなります